

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	早産児・低出生体重児における腸内細菌叢の確立と重症感染症合併リスクの関連性に関する検討 [倫理審査受付番号：第 3377 号]
研究責任者氏名	田附 裕子
研究機関長	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2019年12月6日 ～ 2028年 3月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。 疾患名：早産児・低出生体重児における重症感染症や消化管疾患、神経疾患などの合併症や、先天性外科疾患。NICU・GCU、産科病棟に入室した新生児。 / 診療科名等：小児外科、小児科、産科 受診日：西暦 2010年9月1日～2019年12月6日
研究に用いる試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報（通常診療の過程での取得） <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	出生早期の腸内細菌叢と疾患との関連性を調べるための研究です。早産児・低出生体重児における腸内細菌叢の変化、炎症が起こる場合の変化を明らかにすることを目的としています。
研究の方法	① カルテより周産期歴、患者背景情報、性別、既往歴、現病歴、現症、併存症、アレルギーの有無、胸・腹部単純X線、眼底所見、心エコー、腹部超音波、頭部超音波、身体所見、身長、体重、血圧、脈拍、体温、SpO2, 検査所見等の情報を収集します。 ② 唾液、糞便などの試料を用いて次世代シーケンサーによるメタゲノム解析にて腸内細菌叢の系統分類および機能解析を行います。 ③ 血液中の Th1/Th2 ケモカインなど炎症指標などを測定します。
外部への試料・情報の提供	腸内細菌叢の遺伝子解析は理化学研究所で行います。 データは国立遺伝学研究所・DNA Data Bank of Japan (DDBJ)に登録する

	可能性があります。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	兵庫医科大学 消化器外科学小児外科学講座、小児科学講座、産婦人科学講座、病原微生物学講座、 国立研究開発法人理化学研究所 生命医科学研究センター
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際して、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	診療科名等：消化器外科学 小児外科 研究責任者：田附 裕子（小児外科、医師） 担当医師：柴田 暁男（小児科、医師） 【連絡先】 平日（9時～17時） 0798-45-6220（小児科外来） 夜間・休日 0798-45-6111（病院代表）